

## サシバ（タカ科） 全長 49 センチ

よく通る、美郷町の奥羽山脈に向かう道路。

平地から山地が近くなるにつれ、水田から草地や林へと景色が変わってきます。道路際の電柱にサシバを見かけることが度々あったので、ここを通る度に注目していました。

遂に電柱上で餌を狙っているサシバを発見。電柱の下は車が横切るなどしているが、動じる気配はありません。

一定の距離を保ち、車の中から撮影に取り掛かった。すぐ下には棚田が広がるなど、サシバにとっては絶好の餌場でしょう。主な餌は爬虫類や両生類である。



鋭い目つきで餌を探す。

山地の林に近いことから、蛙やトカゲなどが豊富に生息していることでしょう。

じ〜っと狙いを定めていたが、一気に飛び降りていった。土手の陰になり、何を捕まえたのかは分かりません。

再び同じ電柱に戻って来た。ここはサシバの餌場になっているようです。



腹には茶褐色の黄斑があり、虹彩は黄色。オス。



獲物を見つけ、狙いを定めている。

きっと近くに巣があり、そこに餌を運んでいくことが想定されます

暫くすると、更に離れた電柱上から田んぼに降り立つと、まもなく林の中に飛び込んでいった。



ついに飛び立った。



急斜面の畦道に降り立ち、餌は食べてしまったのでしょうか。